

ソフトウェアバージョン20.1アップデ ートによる追加機能

対象モデル

- HDS[®] Live
- HDS[®] Carbon[®]

このソフトウェアアップデートにより下記機能が追加されます。

Feature	Page
ActiveTarget™ ソナー対応	3
CZone® デジタルスイッチング対応	11
CZone® パネルが起動時に開かないようにする	12

Trademarks

®Reg. U.S. Pat. & Tm. Off, and [™] common law marks. Visit <u>www.navico.com/intellectual-property</u> to review the global trademark rights and accreditations for Navico Holding AS and other entities.

- Navico® is a trademark of Navico Holding AS.
- · Lowrance® is a trademark of Navico Holding AS.
- ActiveTarget[™] is a trademark of Navico Holding AS.
- · Carbon® is a trademark of Navico Holding AS.
- · CZone® is a trademark of Power Products LLC.
- HDS® is a trademark of Navico Holding AS.
- NMEA® and NMEA 2000® are trademarks of the National Marine Electronics Association.

I

ActiveTarget ソナーについて

この機能はActive Target振動子とそのソナーモジュールがイーサネットネットワーク に接続されている場合に使用できます。 接続されている場合は、Active Targetアイコンがホームページに表示 されます。

Active Target振動子は、前方(Active Targetフォワード)、下方(Active Targetダウン)、水平方向(Active Targetスカウト)のいずれかのビューモー ドで使用できます。振動子の取り付け方によってモードが決まります。

複数のActive Targetソースは互いに独立して動作し、それぞれ個別のパネルに 割り当てることができます。

1つのActive Targetソースをイーサネットネットワーク経由で共有できます。 ソナーデータを共有するようにシステムをセットアップする方法については システムのインストレーションマニュアルを参照してください。

ActiveTarget フォワードパネル



- A 距離のレンジスケール (振動子からの距離)
- **B** Active Targetアイコン(ビーム方向の表示)
- C ボトムのストラクチャー(橋)
- D 魚
- E 下方のレンジスケール(振動子の下方距離)

ActiveTarget ダウンパネル



- A 距離のレンジスケール (振動子からの距離)
- B Active Targetアイコン(ビーム方向の表示)
- C 魚群
- D 水中の茂み(内部と周辺に魚が群れている状態)
- E 魚群
- F 大きい魚(1匹)
- G 下方のレンジスケール(振動子の下方距離)

ActiveTarget スカウトパネル



- B 魚
- C レンジグリッドライン。ON/OFFを切り替えたり、追加のオプション から直線グリッドまたは円弧グリッドを設定したりできます。
- D 距離のレンジスケール(振動子の左右の距離)
- E 水中ストラクチャー (岩の縁)
- F レンジスケール(振動子の前方距離)

画像を拡大/縮小する

パネル固有のズームオプションを使用して画像を拡大/縮小できます。 カーソルがアクティブの場合は、カーソル位置を中心として拡大されます。

ソナーを停止する

このオプションを使用すると画像が一時停止します。 停止を解除すると、振動子は発信を再開しシステムが映像を映し続けます。

パネルのカーソルを使用する

初期状態では画面上にカーソルは表示されていません。 パネル上にカーソルを置くと、画像が一時停止し、カーソル情報ウインドウ 起動します。

カーソル位置には、その一の水深およびレンジが表示されます。

Active Target動画を録画する



Active Target動画をメモリーカードに録画できます。

Active Targetの録画は全て標準のmp4形式で行われるため、パソコンでの再生やインター ネットでの共有に最適です。

→ 注記:このオプションはメモリーカードが挿入されている場合

のみ使用できます。

Record ActiveTarget	\otimes
ActiveTarget recordings can be recorded on to removable stora	very large files, so can only be ge.
Filename ActiveTarget_Down_2020-07-28	8_09.07.44
Also log sonar	✓
Time remaining 08:30:33	
Record	Cancel

録画を止める

Active Targetの映像を録画中は、録画ボタンが停止ボタンへと 変わります。

各種モードと画像設定

本機には画像設定用の各種カスタマイズモードが予め用意されています。

モードの変更

モードボタンを押してから、使用したいモードを選択します。

[ダウン]、[フォワード]、[スカウト]のモードを選択すると各モードのオプシ ョンメニューが展開し、選択したモードの各項目が表示されます。どのモー ドにも[追加のオプション]があり、追加の画像設定を行えます。

Mode Down	Mode Forward	Mode Scout
	Forward range 60 ft	
Down range 60 ft	Down range 60 ft	Range 60 ft ≣
Sensitivity 89%	Sensitivity 89%	Sensitivity 89%
Noise rejection	Noise rejection	Noise rejection
More options	More options	More options







オートモード

初期状態では、本機はオートモードに設定されています。このモードではほ とんどの項目が自動で設定されます。

ダウンレンジ

ダウンレンジ設定により、画像に表示される水深が決まります。

フォワードレンジ

フォワードレンジ設定により、画像に表示される距離が決まります。

→ 注記: この項目はフォワードモードでのみ使用できます。

レンジ

レンジの設定により、画像に表示されるレンジが決まります。

→注記:この項目はスカウトモードでのみ使用できます。

感度

感度を上げると画面の表示が詳細になります。感度を下げると表示が粗くなります。 障子を詳細にしすぎると画面が乱雑になります。 逆に、感度を低くしすぎると、目的のターゲットが表示されなくなる場合が

あります。

自動感度

自動感度に設定すると、ソナーリターン(反射波)が最適なレベルに自動調 整されます。自動感度は自動感度機能を維持したまま、 (+ / -)ボタンで お好みの感度に調整できます。

→注記:自動感度はほとんどの状況で推奨されるモードです。

ノイズ抑制

信号の干渉を除去し、画面上のクラッターを低減します。

Mode Back Stop sonar Target trails Target trails Palette 1 2000 Range grid 2000 StableView Source Source 2000 More options Record video...

追加のオプション

ターゲットトレイル

ターゲットトレイルは、時間とともに徐々に暗くなる残光によりターゲット の動きを示します。

この機能は自船に対するターゲットの動きを素早く把握するのに便利です。

パレット

画像のカラーパレットの選択に使用します。

レンジグリッドライン

レンジグリッドラインを画像に追加できます。グリッドラインはターゲットま での距離を判断するのに便利です。追加のオプションからグリッドラインなし、 もしくは直線グリッドや円弧グリッドを選択できます。

ステーブルビュー

ステーブルビューを選択するとボートと振動子の振動子の動きを相殺して画像 処理するため、パネル上の画像の安定性が向上します。

ソース

→注記:同じ機能のソースが複数ある場合のみ使用できます。 アクティブなパネルの画像のソースを指定するために使用します。 マルチパネルページを設定することで、異なるソースを同時に表示できます。各パネルのメニュー項目は独立しています。

→注記:ActiveTargetプラットフォームで使用できるActiveTarget振動子 は、1つのネットワークにつき最大2台までとなります。また、この2台は異 なるセッティングにする必要があります。可能なセッティングは、ダウンビ ュー、フォワードビュー、およびスカウトビューとなります。たとえば、1つ のソースをダウンビューに設定し、もう1つのソースをフォワードビューに設 定できます。

→注記:同じ周波数の振動子を使用すると、干渉の原因になることがあり ます。ソースのセットアップについては、「ActiveTargetインストレーショ ンセッティングの9ページを参照してください。

8

ActiveTarget 設置設定



ソース

この項目を選択すると、セットアップできるソースが一覧表示されます。 ダイアログ内の他の設定項目は、選択したソースに関連するものです。

→注記:ActiveTargetプラットフォームで使用できるActiveTarget振動子は、 1つのネットワークにつき最大2台までとなります。また、この2台は異 なるセッティングにする必要があります。可能なセッティングは、ダウ ンビュー、フォワードビュー、およびスカウトビューとなります。 たとえば、1つのソースをダウンビューに設定し、もう1つのソースを フォワードビューに設定できます。

ActiveTargetのモード選択

ActiveTarget振動子をダウンモード、フォワードモード、スカウトモードの うち、どのモードで使用するかを指定します。

水深オフセット

すべての振動子は、振動子本体からボトム(水底)までの水深を測定します。 そのため、水深の測定値には、振動子から水中のボート最下部までの距離、 および振動子から水面までの距離が考慮されていません。



- 船の最下部からボトムまでの深さを表示する場合は、振動子と船の最下部 との間の鉛直距離A(負の値)に等しいオフセットを設定します。
- 水面からボトムまでの深さを表示する場合は、振動子と水面との鉛直距離
 B(正の値)に等しいオフセットを設定します。
- ・ 振動子から下の深さを表示する場合は、オフセットを0に設定します。

水温校正

温度校正は、ソナーの振動子から得られた水温値を調整するために行いま す。測定された温度への局所的な影響を補正するために必要となる場合が あります。

校正範囲:-9.9°~+9.9° 初期値は0°です。 →注記:[水温校正]は、お使いの振動子が温度測定に対応している場合 のみ表示されます。

振動子タイプ

→注記:振動子ID(XID)に対応している振動子の場合、振動子タイプは 自動的に設定され、選択できません。

振動子タイプでは、ソナーモジュールに接続されている振動子の型式を選 択します。選択された振動子によって、ソナーの操作時に選択できる周波 数が決まります。温度センサーを内蔵した振動子を使用する場合、不適切 な振動子を選択すると、測定温度が不正確であったり、表示できなかった りすることがあります。振動子の温度センサーで使用するインピーダンス は、5 kまたは10 kとなります。1つの振動子で両方のインピーダンスを 選択できる場合は、振動子に付属のマニュアルを参照してインピーダンス を決定してください。

ソナーを初期設定に戻す

ソナー設定を工場出荷時の初期値に戻します。

角度オフセット(度)

→注記:この項目は、フォワードモードでのみ使用できます。

ブラケットの仕様により、振動子はトローリングモーターのアームに所定 の角度でしか取り付けできません。取り付けた振動子にとって角度が最適 になるのは、トローリングモーターのアームが喫水線に対して垂直になっ ているときです。

トローリングモーターのアームが喫水線に対して垂直でない場合は、 振動子の角度を微調整するためにオフセット角度を設定します。 振動子の取り付け角度がずれていると、画像が正しく表示されないこと があります。

設定ウィザードの再起動

この項目を選択すると、セットアップウィザードを手動で開始できます。

CZoneデジタルスイッチ

CZoneデジタルスイッチャーをNMEA 2000ネットワークに接続し、 MFD の操作バーから操作できるように設定できます。

設定でCZoneデジタルスイッチャーを操作バーに追加すると、操作バーに デジタルスイッチバーが自動的に表示されます。デジタルスイッチャーを 操作バーに追加する方法については、CZoneデジタルスイッチャーのマニ ュアルを参照してください。

[デジタルスイッチ設定]ダイアログ

CZoneデジタルスイッチャーは、[デジタルスイッチ設定]ダイアログから 無効にできます。

📥 🏟 sy	stem	Satellites		
- En	aturac	Restore defa	ults	
	atures	Advanced		
Se Se	rvices	Desictration		
A	dvanced Settings			
	Audio server shutdown	ON 📕	Controls whether the audio server is powered off whe MFD is shut down.	the
	CZone	OFF	Controls whether CZone features are shown.	
	Digital Switching			
	Autopilet	ON	Controls whether Autopilot features are shown. Disab	10.5
DIGITAL	SWITCHING CONFIG	JRATIONS		6
None			OFF	
Configur	ation Files			
C7000			ON Contact 6 Plus	

- ・操作バーから削除する機器の選択を解除します。
- ・・操作バーからCZone機器をすべて削除するには、[なし]を選択します。
- 複数のスイッチャーをネットワークに接続できます。同時に表示できる
 機器の上限数を超えて表示するように選択すると、上限に達したことが
 メッセージで通知されます。

CZoneデジタルスイッチ操作バー

設定が適切な場合は、操作バーからCZoneデジタルスイッチャーを操作 できます。



通信エラー

MFDとCZoneデジタルスイッチャーの間で通信エラーが発生した場合、 操作バーにエラーメッセージが表示されます。

CZoneパネルの起動時の無効設定

フルスクリーンのC ZONEパネルはデフォルトで起動時に開く事ができなくな りました。本機で既にC ZONEを開いていて、開きたくない場合はC ZONEの設 定ダイアログから起動時にC ZONEが自動的に開かないように設定できます。

